

# うまみが“ぎゅっ!”と詰まった 秋田の枝豆を召し上がれ

只今収穫中!



「枝豆は鮮度が命!  
採れたての枝豆を  
どうぞ!」  
と岡部さん

## 株式会社G.T.LABO.

〒010-1341 秋田県秋田市雄和新波字新町69 TEL.090-8788-7181  
<https://www.facebook.com/greentreasurelaboratory/>

岡部さんがこだわるのは鮮度。  
朝収穫した枝豆はその日のうちに出荷される。



### “緑の宝物研究所”

電子部品関連の会社で勤務していた岡部忍代表が、地域の休耕田などで枝豆の栽培を始めて今年で8年目。4.2haもの広大な畑で「あきたほのか」など9品種を栽培している。

「枝豆は嗜好品です。だからこそ、味と見た目勝負しています。鮮度の良い枝豆は香りも良くて本当に美味しいんですよ。朝採ったらできるだけ早く皆さんにお届けするため、直売所やその日のうちに並べて貰えるスーパーを中心に出荷しています」。

今年4月には株式会社G.T.LABO.＝“Green Treasure Laboratory(緑の宝物研究所)”として法人化した。商品の信用度をより高めるため、岡部代表はパッケージにもこだわる。専門家のアドバイスを参考に枝豆の品種と鮮度を示す収穫日を明記し、生産者ならではの美味しい食べ方のアドバイスも記載されている。“美味しく、選んでよかったと満足される野菜づくり”の理念通り、消費者に対する岡部代表の姿勢はいつでもまっすぐだ。

### 販路拡大と雇用の場の創出へ

「法人の設立の際には、活性化センターに全面的にお世話になりました。特に必要書類の作成は分からないことが多かったので助かりました。現在もロゴやマスコットの商標登録の相談を継続しています」。

今後は、県外を視野に入れた販路拡大や農業に興味がある若い人たちの雇用の場としても繋げていきたいと語る岡部代表。加工場も設け、茹でた枝豆や雄和地区の伝統食である大根のビール漬けなども出荷している。

「おいしい食材がたくさんある秋田だからこそ、いつでも新鮮で一番おいしい野菜を提供していきたいです。皆さんにもぜひ食べていただきたいですね」。



活用事例

### 専門家の派遣

経営・技術・人材・情報等の課題に対し、センターに登録されている各種分野の専門家を派遣し、診断・助言を行います。

お問い合わせ 総合相談課 TEL.018-860-5610